

## 『現代女性とキャリア』第5号によせて

現代女性キャリア研究所長

大沢 真知子

2013年4月より本研究所の所長に就任いたしました。

研究所発足から5年が経ち、研究所の基盤が整ってきました。このうえに立ち、さらに研究を発展させ、その成果を発信していきたいと考えています。

本研究所の目標は、女性のキャリアを取り巻く諸問題を調査研究し、その成果を広く社会へ発信して、女性の能力を発揮できる社会の実現に貢献しようとするものです。

多くの女性は男性のように中断することなく、キャリアを蓄積するわけではありません。キャリアを断続してしまう女性のなかには、男性と同じように教育を受けた女性も、また、キャリアの継続を望んでいる女性も含まれています。しかし現状では、いったんキャリアを中断してしまうと、それまでの経験を活かせる再就職はかなり困難です。さらに、キャリアの中断が長くなると、自信を失い、再就職の一步が踏み出しにくいことも事実です。女性のキャリア形成を社会でどう支援していくのか、引き続き、このテーマに真摯に取り組んでいきたいと思えます。

このような目標のもと、本研究所では、昨年12月に文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の一環として、韓国、アメリカ、フランス、日本から専門家をお招きし、『女性の再就職支援と大学の役割－国際的経験の交流－』というタイトルで国際シンポジウムを開催しました。再就職を望む女性に対して大学はどのような支援ができるのか、シンポジウムでは専門家のみでなく、会場からも多くの質問やコメントが出され、熱心に議論が交わされました。本紀要では、各国の研究者の報告、およびその後のディスカッションを掲載しています。ご一読いただければさいわいです。